

伊豆介護センター
熱海事務所

熱海市役所そばに
4/1日
OPEN

このたび、熱海市銀座町に熱海事務所を新規開設し、下記の2事業を開始いたしました。高齢者のみなさんが、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう“身近な介護・福祉のよろず相談所”として、ご本人やご家族などからの相談を受け、支援を行ってまいります。



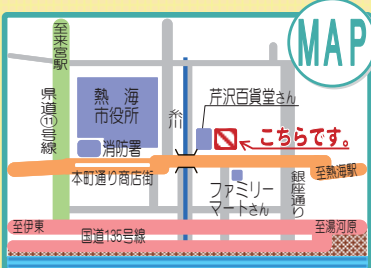
本町通り商店街の一角にあります。

高齢者のくらしの総合相談窓口 熱海市委託
熱海地区地域包括支援センター

☎ 0557-86-0005

安心した生活を送れるよう支援いたします
居宅介護支援事業所
伊豆介護センター熱海

☎ 0557-86-0022



ご相談は電話や事務所窓口で対応する他に、ご自宅へ訪問し、ご説明にも伺います。お気軽にお声かけ、お立ち寄りください。

☎ 窓口営業時間 8:30~17:30 (月~金)

〒413-0013 熱海市銀座町1-24 FAX:0557-86-0032

【交通案内】熱海市役所より徒歩1分、JR伊東線東宮駅より徒歩10分

編集後記

春になるとなんだか気持ちがワクワクします。新しいことがいろいろとはじまるからでしょうか。新年度がスタートし、入園・入学・新社会人など・・・新しい環境で生活をスタートさせた方も多いと思います。新しい環境というのは、期待と不安が詰まっています。慣れないことばかりで、時間に追われ、大変なこともあると思いますが、焦らずに、自分のペースも保ちながら、一歩一歩確実に歩いてほしいです。皆さまの素敵な一年の始まりになりますように。(H. S)

伊豆介護センターの運営施設と事業内容

伊豆介護センター本社 / フルーズ

〒414-0032 伊東市音無町5-6
電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646

クラシオン / クラシオンカフェ

〒414-0015 伊東市末広町6-1
電話0557-36-7478 FAX0557-36-7477

クラシオンデポルテ

〒414-0044 伊東市川奈1220-1
電話0557-44-5110 FAX0557-44-5115

クラシオン富士見

〒414-0045 伊東市須美元和田722-677
電話0557-44-5500 FAX0557-44-5501

熱海地区地域包括支援センター【熱海市委託】

〒413-0013 熱海市銀座町1-24
電話0557-86-0005 FAX0557-86-0032

クラシオン熱海 / クラシオンカフェ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-2
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

クラシオンデポルテ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-9
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

クラシオン伊豆の国 / クラシオンカフェ伊豆の国

〒410-2202 伊豆の国市天野6-3
電話055-947-5570 FAX055-947-5571

伊豆介護センター熱海

〒413-0013 熱海市銀座町1-24
電話0557-86-0022 FAX0557-86-0032

南熱海地域包括支援センター【熱海市委託】

〒413-0102 熱海市下多賀817-2-103
電話0557-67-7600 FAX0557-68-3800

ケアマネジメント ホームヘルプサービス デイサービス グループホーム 小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 福祉用具貸与・販売 地域包括支援センター 介護タクシー 障害者自立支援サービス バリアフリー住宅 保険外サービス 介護予防 介護相談



伊豆介護センターの最新情報はホームページからご覧いただけます。

<http://www.izukaigo.com/>

災害時緊急時情報交換掲示板のご利用について



当社ホームページには災害時緊急時情報交換掲示板が設置されています。ホームページを閲覧する全ての方々に災害時の安否確認や避難場所の状況、生活情報の共有といった交換の場として利用していただくことを目的としています。大規模災害発生時等の際に、ご家族や知人・友人等との連絡用ツールとしてご利用ください。
※通常時はご利用ができませんのでご注意ください。

掲示板アドレス

http://www.izukaigo.com/bbs_chk.php
パソコンでも携帯電話でも閲覧ができます。

伊豆介護センター広報誌

きめこま情報

vol. 22

平成25年4月発行



河津桜をバックにハイポーズw

お花見ドライブ!!
伊東市内に咲く河津桜やソメイヨシノなど春の花々を見て回り、穏やかな春陽気の中、目一杯春を感じてきました。

@クラシオン富士見

熱海市や伊東市の高齢化率は35パーセントを超え、全国平均(約25パーセント)に比べ進んでいます。

誰が高齢者になり、人の支援を必要とすることになっても、安全で快適な生活を確保して頂きたいと、多くの方が望んでいるでしょう。

若い頃に、身体的、社会的に未熟な子どもや後輩を育て、支えてくれた、そして社会の発展・安定を支えてくれた人生の先輩方に対し、動ける私たちが支援を担うのは当然のことだと感じます。

しかし、少数の若い世代によって、多数の高齢世代を支えることは簡単ではなく、合理的な工夫が必要です。そこで、厚生労働省が打ち出した『地域包括ケア』というシステムが少しずつ浸透してきています。

その概念は、「高齢者が尊厳を保ちつつ、重度な要介護状態となっても、施設入居をしなくても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が、日常生活の場で一体的に提供される地域を維持すること」です。

この『地域包括ケア』の調整役を担う機関として、『地域包括支援センター』があります。平成25年4月、弊社としては熱海市内に2箇所目となる『地域包括支援センター』を、熱海市より委託を受けて開設致しました。

人生の先輩方に対する『社会的恩返し』を行う、地域に対する大きな責任に、身が引き締まる思いです。

代表取締役 稲葉 雅之



クラシオン熱海の日常

クラシオン熱海では、個人の生活リズムや尊厳を大切にしながら、家庭で暮らすように、入居者とスタッフとが一緒になって炊事や掃除をして“家”の中の役割を持って生活しています。

また、散歩や買い物、地域の行事に参加するなど地域との交流も大切にしながら暮らしています。

今回は、そんな生活の一部をちょっと覗いてみましょう。

朝の体操

朝の「テレビ体操」の時間。健康維持のためにも、無理のないよう自分のペースで身体を動かし楽しく体操しています。一日のスタートです！！



お花の水やり

屋上花壇の手入れです。暖かい日も増えてきて、この日は専門学校の実習の方と水やりをしました。作業するにも快適な気候で、花たちも気持ち良さそうでした。

おいしいご飯

今日のお昼ご飯は・・・写真をよ～く見るとひな壇が飾られていますね。この日は3月3日ひな祭り。ちらし寿司をおいしく召し上がりました。四季を感じる食事を取り入れています。



外出支援

天気の良い日は、車に乗ってドライブにも。この日は、“道の駅”マリンタウンに行き、買い物や外食を楽しみました。



ドラえもん
と
深い寝中 z z z ...
今日も一日
楽しかったわ。
おしまい。

社会人の第一歩 入社式

伊豆介護センターの新しい仲間となったことを、心より歓迎します



4月1日(月)に平成25年度入社式が本社(伊東市音無町)にて執り行われました。本年度は4名の新卒者が新たに伊豆介護センターの一員となりました。

稲葉社長から、「日本の高齢化社会にしっかりと向き合い、また、どんな仕事に直面しても、常に冷静な観察力と当事者意識を持ち、チームメイトと協調しつつ、積極的に取り組み、着実に前進してください。」との挨拶があり、その後、一人ひとりに辞令が交付されました。

新入社員は、入社式のあと早速それぞれの部署に配属をされ、



社会人生活の第一歩を踏み出しました。みなさんの新しい力と成長に期待しています。これから一緒に頑張っていきましょう。

NEWS & TOPICS

静岡県立東部特別支援学校 伊豆高原分校「学ぶって楽しい！」セミナーに参加しました



日ごろ、介護講座や施設での現場体験等で関わらせて頂いている静岡県立東部特別支援学校伊豆高原分校で3月16日(土)、「学ぶって楽しい!」-大学で学ぼう 伊東バージョン-というセミナーが開催されました。伊豆高原分校の在校生・卒業生をはじめ、日大国際関係学部の学生ボランティアなど約30名の方が参加された中、経営企画室の杉村さんが講師として招かれ、「ポッチャって楽しい」と題した講演を行いました。ポッチャとの出会いや魅力、パラリンピックについての話、また、体育館で実演やゲームを行うなどして、参加された皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。



「ポッチャの輪」が地域により一層広まっていけばいいですね。

魅力がいっぱい ホッチャ講演会



第70回 各部署研修

在/施)心も体もリラックス やさしいヨガ
講師:ポディーワーカー 松本くら 氏

《2012年10月23・24日、本社3階》



体は普段何気なく力を入れてしまっている、少しずつ蓄積している緊張をほぐしていき、今自分の体はどうなっているかを意識しながら、心と体をリラックスさせることが大切とのこと。自分の呼吸を感じながら体重を床に流すイメージで『くつろぎのポーズ』をとり、全身をリラックスさせました。松本先生の優しい口調と、心地よいBGMで思わずウトウトすることも・・・。終始なごやかムードで進められました。ほんの少しヨガを体験しただけなのに、充分体の変化を感じることができました。



第71回 各部署研修

在)ケアの質を上げて在宅介護を支えよう
福祉用具の正しい使用法・チームの連携と情報の共有
施)介護技術について

《2012年11月28日・30日、本社3階》

在宅系では、昨年4月から福祉用具レンタルできるようになった「自動排泄処理装置」の取り扱いや、移乗用ベルトの使い方を学びました。



また、ご利用者についての意見交換も行われ、チームの連携と情報の共有を図りました。

施設系では、社員からの要望が多かったおむつ交換や車の乗降介助、階段での車椅子昇降介助、片麻痺杖歩行介助などの日頃気になっている「介護技術」について学びました。



車の乗降介助、片麻痺杖歩行介助では、高齢者疑似体験セットを使用し、ご利用者の辛さや大変さを体感しました。

介護の基本技術や正しい知識をしっかりと押さえた上で、ご利用者個々に合わせた介護サービスを安心・安全に提供できるよう習得したことを生かしていきたいです。

～社長とたまにケーション～

月1研修会 Report



第72回 全体研修

外科医のお仕事・褥瘡・その他
講師:中伊豆温泉病院 外科医師 佐藤尚也 氏

《2012年12月7日、本社3階》



「明日からできる褥瘡対策」として、褥瘡ができる仕組みについて講義がありました。

褥瘡は“時間×圧力”の関係があり、圧力が高いと短時間で発症してしまうということです。

対策としては、まずは除圧が大切で体圧を50mm/Hg以下にすることで改善する効果があり、様々な除圧の手段を学びました。そして、「除圧のスペシャリスト」になりましょう。」とお話されていました。

また、外科医の仕事について映像などを交えてお話してください、普段はあまり聴く機会のない内容に、大変興味深く聴かせていただきました。

第73回 全体研修

社長の年頭挨拶と新年会

《2013年1月18日、ホテル ラヴィエ川良》

稲葉社長から、昨年1年の社会情勢や介護業界の現状と今後について、また、当社の今年度の事業展開などについてのお話があり、社員一同会社への理解を深め、気持ちを新たに新年度のスタートを切りました。

新年会は食事や歓談、レクリエーションなどが行われ、社員間の親睦を図りました。新年会の企画運営を担当したクラシオン富士見チームの皆さん、お疲れさまでした。



第74回 全体研修

介護に役立つ相続のはなし

講師:司法書士おさだ法律事務所 司法書士 長田祐樹 氏

《2013年2月26日、本社3階》



難しそうなイメージのある相続や遺言書、贈与税等について、わかりやすく、気さくな語り口で講義していただき、「そうだったのか・・・。」と学ぶことが多くありました。

稲葉社長からは、「ご利用者に中途半端な知識でアドバイスすることはトラブルの元になるので、相談を受けたら上司やケアマネに報告し、専門家に相談することが先決である。」というお話がありました。

関心のあるテーマに参加者も多く、熱気あふれる研修会となりました。